

豊 田

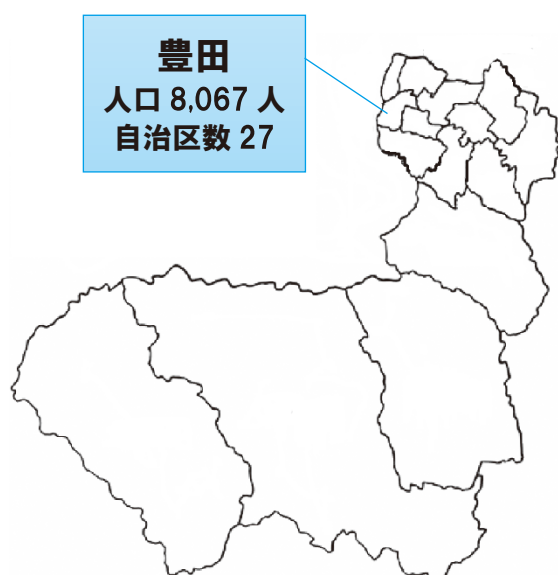
スローガン

安心・安全・笑顔で結ぶ豊田の輪

実践目標①みんな一緒に集まれる場をつくろう！

実践目標②気楽に相談できる環境をつくろう！

実践目標③他人事じゃない！防災意識を高めよう！



豊田地区は中津市役所や中津駅、医療機関などの社会的な資源が豊富な地域であり、また公民館活動が盛んな地域でもあります。

以前からの住宅地が多いこともあり、高齢化が進む中、自治区単位の防災活動も行われており、頻繁に訓練を行っている地区もあります。

平成 22 年に発足した地域福祉ネットワーク協議会「生き生き・豊田」では、世代間交流などの支援を行なっています。

	2011 (H23) 年	2016 (H28) 年	2021 (R3) 年
人口	8,084	7,939	8,067
世帯数	3,902	3,975	4,337
高齢化率	27.1%	30.5%	31.0%
一人暮らし高齢者	731	849	1,000
高齢者のみの世帯		1,784	1,905
0~18 歳人口	1,312	1,257	1,194

※各年ともに9月30日時点のもの(中津市の統計データより)

実践目標と理由・効果

実践目標①

みんな一緒に集まれる場をつくろう！

交流やつながりの面では、「高齢者が交流を深められる場所や機会が知られていない」「世代間交流の行事はあるが、若い世代や子どもの参加が少ない」「気軽に行けるサロンが少ない」などの意見がありました。既存の行事やイベントも含め、「誰もが気軽に参加でき交流できる場所」「生きがいを感じられる場所」を作っていくことで、地区内で様々な住民がつながるための“はじめの一歩”となる機会が増えていきます。

実践目標②

気楽に相談できる環境をつくろう！

「一人暮らしなどで身内に頼れる人がいない」「家族で抱え込んでしまって負担になっている」など、生活する上での課題を解決できずに困っている人がいるというこえがありました。様々なサービスがあるものの「どこに」「誰に」相談したらよいか分からないといった声もある中で、まずは身近な人同士で悩みを相談でき、必要に応じて適切な窓口につながるような環境づくりを進めることで、困りごとの解決につながっていきます。

実践目標③

他人事じゃない！防災意識を高めよう！

防災に関して、「避難行動がうまくできるか分からない」「高齢者など避難時に支援が必要な人がいる」などの意見が多くありました。企画する方も参加する方も「防災に対する意識を高めること」が大切であり、映像を見たり経験者の話を聞いたりできるような学習の機会を設け、災害を身近に捉えられる工夫をしながら防災意識の醸成を図ることで、いざという時に助け合える関係性がつくられていきます。

他にも出ましたこんな課題!!

親子で楽しむボラン
ティアを考えよう

コミュニケーション
の場づくり

地域のつながり
づくり（周囲の環境
づくり）をしよう

認知症の理解を深
めよう



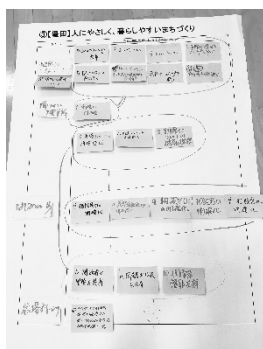
障がいに対する理
解を深めよう

【豊田】

活動内容	進 捗				
	R4	R5	R6	R7	R8
一人暮らしの高齢男性が気軽に参加できる場（サロン）					
世代、病気の有無にかかわらずフラットに交流できる場					
各々のスキルや特技などを出し合える場					
元気な高齢者ができることの交流					
親世代の興味をひくイベントの企画					
高齢者と子どもがふれあうスペースをつくる					
声かけの方法、コミュニケーションの取り方					
相談窓口の明確化					
支援する関係者が情報を共有する					
民生委員に地域の身近な相談役を担ってもらう					
有償サービスを豊田校区につくる					
困りごとを相談できない人に、訪問等で関わる取り組みの実施					
豊田地区でコーディネーターを見つける					
まずは研修等学びの機会を作り、意識を醸成していく					
訓練など防災の取り組みの周知方法を工夫する					
いざという時に近所で避難できる場所をつくる					
自主防災組織で年間の計画を立てる					
訓練に他の地区の人参加して、参考にしながら徐々に広げていく					
防災士を増やしていく（特に女性）					
災害時支援が必要な人に対して支援者を決めておく					
安全・安心に関する情報を共有する					
日ごろの訓練と備えをやっていく					

ゴミに関するルール
やマナーの周知を行
おう

地域の防犯体制を拡
充しよう



今ある行事や集まり
の場の情報発信をし
よう

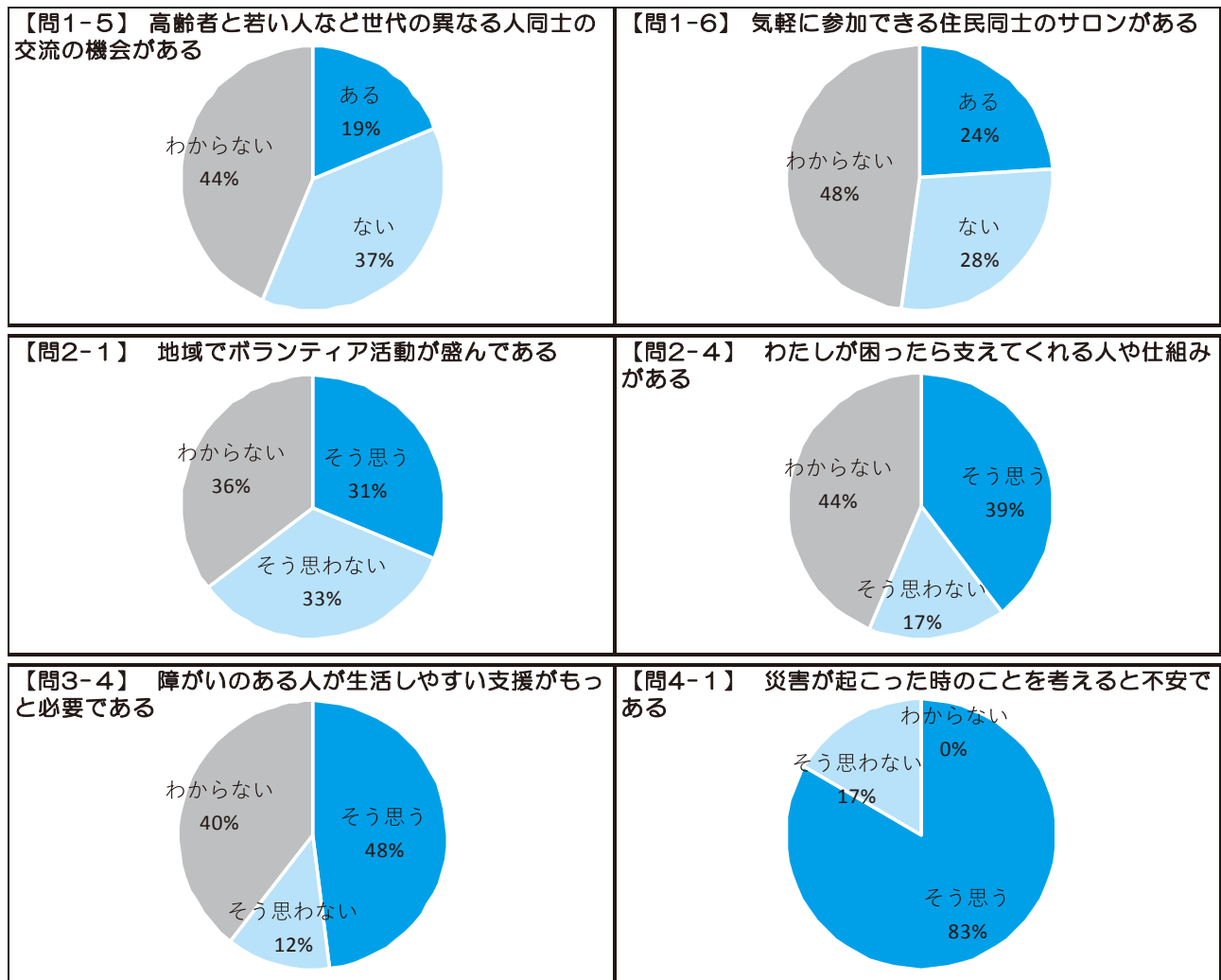
「みんな一緒に」と
いう気持ちを広げよ
う

第4次の実践目標はこうして決まりました

豊田地区の「地域のつながりアンケート」結果

回答者数	49人（男性16人/女性33人/無回答0人）
回答者年代	中学生・高校生：7人、30代：1人、40代：4人、50代：7人、60～64歳：11人、65～74歳：17人、75歳以上：2人

内容抜粋 無回答分は除いています



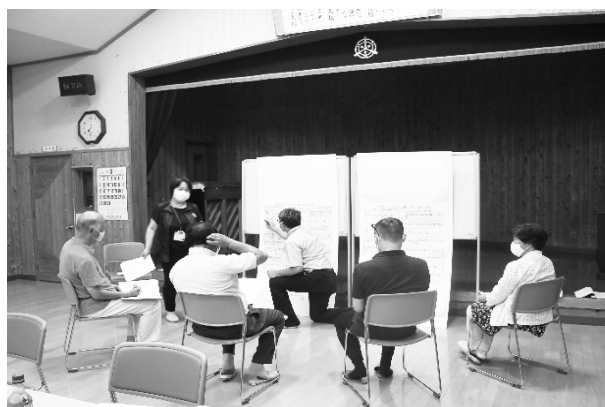
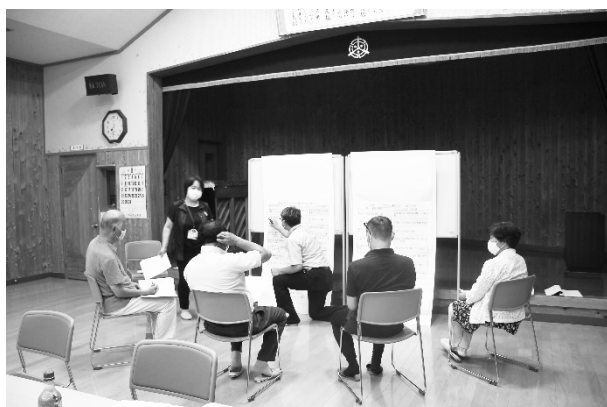
アンケート結果から作業部会で出た意見(課題)

- ・「子どもたちを地域で育てる」という意識が広がるような取り組みができるとうい
- ・サロンが少ないので、増えるとよい
- ・若い人や子どもが気軽に参加できるボランティア活動を考える
- ・声かけの方法やコミュニケーションの取り方を考える
- ・当事者（本人）や家族が声を上げられる周囲の環境づくり
- ・支援する関係者が情報を共有する
- ・防災は日ごろの訓練と備えをやっていくことが必要（一人ひとりの避難経路や避難場所など）
- ・災害時支援が必要な人に対して支援者を決めておくとうい
- ・集積場所にゴミの出し方を分かりやすく貼るといい。外国語の標記も必要

作業部会で出された、豊田の地域福祉活動の良いところ

- ・ グラウンドゴルフや手芸といった、趣味などをみんなで楽しむ集まりがある
- ・ 地域のための活動を実際に行っている
- ・ 親身になって関わってくれる人がいる
- ・ 地域の役をしている人や専門職の方など頼れる人がいる
- ・ パトロールなどの見守り活動が活発に行なわれている

様々な意見をもとに作業部会で、整理をし、第4次地域福祉活動計画を作っていました



豊田の社会資源

(R3年度現在、登録状況や作業部会の方々の意見を参考に作成しています)

お宝 (住民による住民のための支え合いや参加を進める活動のことです)

住民同士の 交流・つな がりの場	地域サロン	地域サロン「福ろうの家」(毎週火・金曜日)
	週一体操教室(4)	上宮永元気クラブ(毎週木曜・市営上宮永住宅集会所) 中殿健康クラブ(毎週火曜・中殿貴船神社集会所) 下宮永健やか体操クラブ(毎週火曜・下宮永集会所) 上宮永週一体操教室(毎週木曜・豊田公民館)
ボランティ ア活動	給食ボランティア	福寿会(基本第1水曜・豊田公民館)
	豊田で活動する地 域ボランティア	豊田ひよっこ踊り愛好会
防災活動		中津市防災士協議会豊田部会、消防団
防犯活動		豊田校区自主防犯パトロール隊 年金パトロール(詐欺防止、年金月15日)

地区内の相談窓口

高齢者の生活全般に関する相 談窓口	地域包括支援センター(高齢者相談支援センター)創生園
民生児童委員による心配ごと 相談窓口	毎月第2月曜 10:00 ~ 12:00 豊田公民館

その他の相談は、社会福祉協議会または市の総合相談窓口(P.153参照)にお問い合わせ下さい